

「令和8年熊本地震災害義援金」の受付を開始

令和8年熊本地震で被災された皆さまならびにご家族の皆さまに心よりお見舞い申し上げます。
JCOM株式会社(J:COM、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：岩木 陽一)は、令和8年熊本地震により被災された方々を支援するため、2026年8月3日(月)から9月30日(水)まで義援金を受け付けます。

皆さまからお預かりした義援金の全額に、J:COMが同額を加算して日本赤十字社に寄付し、同社を通じて、被災地の皆さまにお届けします。皆さまのあたたかいご支援をお願いします。

1. 受付方法：

①募金オンデマンド

動画配信サービス「J:COM STREAM」の仕組みを活用した募金方法です。J:COMのテレビサービスにご加入のお客さまは、簡単なリモコン操作で、J:COMを通じて募金できます。

募金額は100円から10,000円までの5種類から、お客さまにお選びいただけます。

※募金額は月々のお支払金額と一緒にお客さまにご請求します。

②当社Webサイト

オンライン寄付決済システム「コングラント」を通じたインターネット上での募金方法です。J:COMのテレビサービスにご加入いただいていない方も、Webサイトから募金できます。

募金額は500円から10,000円までの5種類から、お客さまにお選びいただけます。

<募金案内ページURL>

https://www.jcom.co.jp/corporate/sustainability/community/disaster_recovery/#donation



<QRコード>

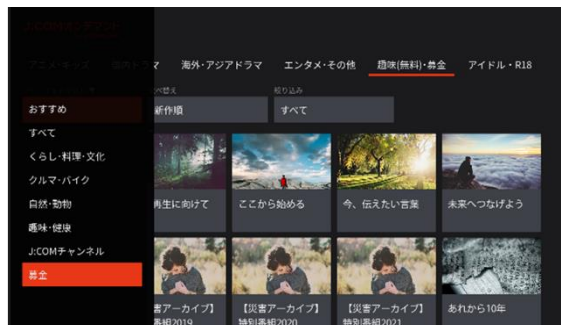
2. 受付期間：2026年8月3日(月)～9月30日(水) ※募金オンデマンドは8月7日(金)より開始

3. 寄付先：日本赤十字社

4. 募金オンデマンドの操作方法

「J:COM STREAM」のトップ画面より「趣味(無料)・募金」を選択し、次の画面で「募金」を選択。

「令和8年熊本地震災害義援金」の募金額を選択し、「レンタルする」を押して番組を視聴してください。



<募金オンデマンドの操作画面イメージ 左：募金番組選択、右：募金額選択>

※画面はイメージです。機種により異なる場合があります。

また、J:COMの社員一人ひとりが地域社会に貢献できる企業でありたいとの思いから、社内イントラネットを活用して社員による募金活動を行います。こちらの募金にも、J:COMが同額を加算して日本赤十字社に寄付します。

J:COMは、「安心安全で持続可能な地域社会への貢献」をサステナビリティ経営における重要課題のひとつと位置づけ、防災・減災に関する取り組みを推進しています。地域の皆さまに支えていただいている企業として、今後も被災地への支援活動に取り組んでまいります。

J:COM のサステナビリティ

J:COM では、事業活動を通じたサステナビリティ経営を推進しています。お客さまの豊かな「暮らし」を支える企業として、持続的な「地域社会」へ貢献を行い、その土台である「地球環境」と関わるすべての「人」を対象として、4 つのマテリアリティと、さらに具体化した 12 のサブマテリアリティを 2023 年度に再設定しました。

<本事業と関連するマテリアリティ>

マテリアリティ:「安心安全で持続可能な地域社会への貢献」 サブマテリアリティ:「安心安全な街づくり」



自治体・パートナーと連携し、日ごろの備え、発災時の災害情報発信、復興支援まで災害から地域を守る活動を実施し、また、警察署などと連携して特殊詐欺をはじめとする各種犯罪の被害防止に関する活動を推進します。防災・減災・防犯に関する取り組みを通して安心安全な街づくりへ貢献していきます。